

2 発電所の運転状況【自動停止号機数：10基（3月12日9：30現在）】

○東北電力(株)女川原子力発電所（宮城県牡鹿郡女川町、石巻市）

(1) 運転状況

- 1号機（52万4千kW）（自動停止）
- 2号機（82万5千kW）（自動停止）
- 3号機（82万5千kW）（自動停止）

(2) モニタリングポスト※等の指示値

モニタリングポスト指示値の変化： 無
主排気筒モニタ指示値の変化： 無

(3) その他異常に関する報告

タービン建屋地下1階の発煙は、11日22:55に消火確認。

○東京電力(株)福島第一原子力発電所（福島県双葉郡大熊町及び双葉町）

(1) 運転状況

- 1号機（46万kW）（自動停止）
- 2号機（78万4千kW）（自動停止）
- 3号機（78万4千kW）（自動停止）
- 4号機（78万4千kW）（定検により停止中）
- 5号機（78万4千kW）（定検により停止中）
- 6号機（110万kW）（定検により停止中）

(2) モニタリングポスト等の指示値

- ・モニタリングポスト指示値の変化：無
- ・主排気筒モニタ指示値の変化：無

(3) その他異常に関する報告

- ・原子力災害対策特別措置法第10条通報（福島第一原子力発電所3号機）
- ・同第15条通報（福島第一原子力発電所1、2号機）
- ・福島第一発電所注水機能回復のための電源確保の状況
電源車からのケーブルのつなぎ込み作業中。（12日4:00現在）
- ・1号機の格納容器内圧が上昇しており、圧力減少のために蒸気の放出演業中。
- ・モニタリングカーにより周辺監視区域境界近傍の放射性物質測定を行ったところ、12日4:00現在と比較して数値の上昇を確認。（12日7:55現在）

MP6（正門付近）0.07 μ SV/h→5.1 μ SV/h（4:00→7:40）

MP8（正門付近）0.07 μ SV/h→2.5 μ SV/h（4:00→7:30）

○東京電力(株)福島第二原子力発電所(福島県双葉郡楢葉町及び富岡町)

(1) 運転状況

- 1号機(110万kW)(自動停止)
- 2号機(110万kW)(自動停止)
- 3号機(110万kW)(自動停止)
- 4号機(110万kW)(自動停止)

(2) モニタリングポスト等の指示値

モニタリングポスト指示値の変化: 無
主排気筒モニタ指示値の変化: 無

(3) その他異常に関する報告

火災の報告等なし。

- 1、2、4号機にて原子力災害対策特別措置法第10条通報
- 1、2、4号機にて原子力災害対策特別措置法第15条通報

3 産業保安

○電気

- ・東京電力(3月12日08:34現在)

現在の停電戸数: 約106万戸で停電中。

主な停電地域: 茨城県: 全域

栃木県: 東部全域、宇都宮市、真岡市

千葉県: 香取市、山武市

- ・東北電力(3月12日7:00現在)

現在の停電戸数: 約440万戸と推計(引き続き調査中)

主な停電地域: 青森県、岩手県、秋田県、宮城県の全域停電。山形県はほぼ
全域で停電。福島県、新潟県で一部停電有り。

- ・北海道電力(3月12日7:00現在)

現在の停電戸数: 約550戸

主な停電地域: 様似町、厚岸町、浜中町、根室市

- ・中部電力(3月12日7:30現在)

現在の停電規模: 約400戸(長野県内)

○一般ガス 3月12日7:45現在

日本ガス協会は、仙台市からの要請を受け、日本ガス協会として先遣隊6班30名を派遣(内訳: 5班が仙台、1班が常磐方面)、12日7時過ぎ現地に向け出発。

12日1:00時点、仙台市営ガス、気仙沼市営ガス、石巻ガス、に連絡が取れない。北海道、青森県、山形県、秋田県の都市ガス供給区域においては、供給停止が無いことを日本ガス協会から確認済み。

- ・東京ガス

日立支社エリア（日立市全域）

30,008 戸供給停止。製造設備に被害はないが、停電のため操業できない。

11日 18:30 点検隊 8 名が出発した。復旧時期未定。

常総支社東部地区 牛久市 453 戸供給停止（11日 17:10 供給再開）

牛久市牛久町 471 戸供給停止（11日 22:36 供給再開）

竜ヶ崎市 77 戸供給停止（11日 16:20 供給再開）

横浜市西区 40 戸供給停止（11日 17:29 供給再開）

袖ヶ浦 LNG タンクのノズルからガス漏れ。（着火は無し）（11日 22:30 復旧済み）

- ・仙台市営ガス 全面供給停止（約 36 万戸）
- ・塩釜ガス 約 1 万 2 千戸供給停止。（仙台市営ガスからの受入れが停止のため、供給地域の全てにおいて供給停止）
- ・釜石ガス 供給停止約 10,000 戸 工場 1 階水没
- ・秦野ガス（秦野市） 約 330 戸供給停止
- ・京葉ガス 中圧導管の 5 箇所漏れ、低圧導管では漏れ多数。
浦安市で 5,445 戸の供給支障
八千代ステーションの受入れ停止中
- ・九十九里町営ガス（千葉県九十九里町） 約 258 戸供給停止
- ・厚木ガス 中圧導管で 1 箇所ガス漏れ有り。
- ・福島ガス（福島市の一部）約 2,726 戸供給停止
- ・東北ガス（白河市）300 戸供給停止
- ・常磐共同ガス（いわき市）約 14,000 戸（全戸）供給停止
- ・東部ガス（土浦市の一部）7,500 戸供給停止
- ・東彩ガス（春日部市）導管ガス漏れ、マンション 150 世帯への供給停止中。
- ・小田原ガス（小田原市） 低圧支管 1 箇所、炉外内管 3 箇所ガス漏れが見つかったが、11日 21:30 復旧済み。他の箇所を引き続き調査中。

○簡易ガス（3月 12日 7:45 現在）

- ・日本簡易ガス協会：茨城県北部以北などの情報がまだ把握しきれていない。
- ・東京ガスエネルギー（北茨城市）中郷ニュータウン導管破損 943 戸供給停止。
- ・佐藤興産（さいたま市岩槻区）岩槻分譲住宅団地：
導管からガス漏れ、451 地点供給停止
- ・首都圏ガス（佐倉市）千成団地
ガス漏れ発生（ガス管破損の可能性）1320 戸供給停止
- ・鹿島マル井ガス（神栖市）三番蔵分譲団地導管破損 527 戸供給停止。復旧の目途たらず。

- ・今市ガス 日光市内の簡易ガス団地で導管ガス漏えい、240戸で供給停止。
- ・日本ガス 管内の簡易ガス団地で導管ガス漏えい、那須烏山市76件、稲敷市97件、那珂郡東海村594件、矢板市で370件、潮来市3299件の簡易ガス供給停止中。

潮来市以外は12日中にも復旧予定。潮来市(日の出団地)は液状化の影響で復旧は長期化する見込み。

野田市212戸供給停止(11日中に復旧済み)

- ・堀川産業(茨城県坂東市)岩井グリーンランド 液状化現象により566戸供給停止。
- ・田島 八王子市内の簡易ガス団地で250件の供給停止。12日中に復旧見込み。

○ガス導管事業者(3月12日7:45現在)

- ・JX日鉱日石エネルギー 八戸LNG基地
津波第二波のため、所内、電気室、自家発電設備が冠水したため、ガス放出が停止。

11日23時過ぎ時点、天然ガス鉱業会によると、導管事業者のパイプラインに被害はないとのこと。

○熱供給(3月12日7:45現在)

- ・山形熱供給(山形市)供給停止
- ・日立熱エネルギー(日立市)11日15:19停電のため供給停止中
- ・千葉熱供給(千葉市)11日16:19冷凍機等、点検実施・供給停止中
- ・西池袋熱供給(豊島区)11日15:45冷凍機・ボイラー停止中
- ・東京熱供給 11日15:20竹芝、有楽町、ボイラー停止
11日21:35光が丘団地(練馬区)集合住宅1棟について配管漏れのため、3時間程度供給を停止して修理。(12日0:05供給再開)

- ・横浜ビジネスパーク熱供給(横浜市保土ヶ谷区)
11日15:50 PREZZO棟への蒸気・冷水供給が停止
11日16:20 仮修繕のうえ、復旧

○コンビナート(3月12日9:00現在)

- ・コスモ石油千葉製油所(千葉県市原市)
ブタンブチレン貯槽の支柱が折れ、破損。ガス漏れ火災。重傷者1名、軽傷2名
- ・JX日鉱日石エネルギー(株)仙台製油所(宮城県仙台市)
低温LPGタンクが爆発し、火災が発生。

4 原子力安全・保安院等の対応

【3月11日】

- 14:46 地震発生と同時に原子力安全・保安院に災害対策本部設置
- 15:42 福島第一原子力発電所1、2、3号機にて原子力災害対策特別措置法第10条通報
- 16:36 福島第一原子力発電所1、2号機にて事業者が同法第15条事象発生判断(16:45通報)
- 18:08 福島第二原子力発電所1号機にて原子力災害対策特別措置法第10条通報
- 18:33 福島第二原子力発電所1、2、4号機にて原子力災害対策特別措置法第10条通報
- 19:03 緊急事態宣言
- 20:50 福島県対策本部は、福島第一原子力発電所1号機の半径2kmの住人に避難指示を出した。(2km以内の住人は1864人)
- 21:23 内閣総理大臣より、福島県知事、大熊町長及び双葉町長に対し、東京電力(株)福島第一原子力発電所で発生した事故に関し、原子力災害対策特別措置法第15条第3項の規定に基づく指示を出した。
- ・福島第一原子力発電所1号機から半径3km圏内の住民に対する避難指示。
 - ・福島第一原子力発電所1号機から半径10km圏内の住民に対する屋内待避指示。

【3月12日】

- 5:22 福島第二原子力発電所1号機にて原子力災害対策特別措置法第15条通報
- 5:32 福島第二原子力発電所2号機にて原子力災害対策特別措置法第15条通報
- 5:44 総理指示により福島第一原子力発電所の10km圏内に避難指示
- 6:07 福島第二原子力発電所4号機にて原子力災害対策特別措置法第15条通報
- 7:45 内閣総理大臣より、福島県知事、広野町長、楢葉町長、富岡町長及び大熊町長に対し、東京電力(株)福島第二原子力発電所で発生した事故に関し、原子力災害対策特別措置法第15条第3項の規定に基づく指示を出した。
- ・福島第二原子力発電所から半径3km圏内の住民に対する避難指示。
 - ・福島第二原子力発電所から半径10km圏内の住民に対する屋内待避指示。

【長野県北部で発生した地震】

1. 災害概要

- (1) 発生日時：平成 23 年 3 月 12 日（土） 3：59 発生
- (2) 発生場所：長野県北部（北緯 37 度、東経 138.6 度）
深さ 10km、マグニチュード 6.6
- (3) 各地の震度
 - 震度 5 弱
 - 新潟県柏崎市、新潟県刈羽村

2 発電所の運転状況

○東京電力(株)柏崎刈羽原子力発電所（新潟県柏崎市）

(1) 運転状況

- 1号機（110万kW）（運転継続中）
- 2号機（110万kW）（定検により停止中）
- 3号機（110万kW）（定検により停止中）
- 4号機（110万kW）（定検により停止中）
- 5号機（110万kW）（運転継続中）
- 6号機（135.6万kW）（運転継続中）
- 7号機（135.6万kW）（運転継続中）

(2) モニタリングポスト等の指示値

モニタリングポスト指示値の変化： 無
主排気筒モニタ指示値の変化： 無

(3) その他異常に関する報告

火災の報告等なし。

3 産業保安

○一般ガス

長野都市ガス（長野市）、上越市営、妙高市営、小地谷市営、見附市営、柏崎市営、北陸ガスの長岡地区（長岡市） 供給停止無し。

※被害のないことが確認された施設については、次回から削除することといたします。

經濟産業省原子力災害現地警戒本部広報班

塩見、杉山

電話：0537-85-0001（内線 [REDACTED]）

経度 9:42

2011年 3月12日 9時27分

東京電力(株) 原子力安全 会議室

No. 0286 P. 1

R: 244

P. 01

1年03月12日(土) 09時18分 発

場所: 1F 監視室



時刻 場所 測定 追加情報

7:50	正門(2m)	4.97 $\mu\text{Sv/h}$	<0.001	S	1.1
7:35	MP-8付近	2.47 $\mu\text{Sv/h}$			
7:40	"	2.56 $\mu\text{Sv/h}$			
7:45	"	2.53 $\mu\text{Sv/h}$			
7:50	"	2.50 $\mu\text{Sv/h}$			
8:00	正門(2m)	4.89 $\mu\text{Sv/h}$	<0.001	SE	0.9
8:10	"	5.08 $\mu\text{Sv/h}$	<0.001	SW	0.9
7:55	MP-8付近	2.50 $\mu\text{Sv/h}$			
8:00	"	2.42 $\mu\text{Sv/h}$			
8:05	"	2.43 $\mu\text{Sv/h}$			
8:20	正門(2m)	4.77 $\mu\text{Sv/h}$	<0.001	S	1.2
8:10	MP-8付近	2.40 $\mu\text{Sv/h}$			
8:15	"	2.40 $\mu\text{Sv/h}$			
8:20	"	2.37 $\mu\text{Sv/h}$			
8:40	正門(2m)	4.56 $\mu\text{Sv/h}$	<0.001	S	2.0
8:50	"	4.87 $\mu\text{Sv/h}$	<0.001	S	1.6
8:25	MP-8付近	2.38 $\mu\text{Sv/h}$			
8:30	"	2.36 $\mu\text{Sv/h}$			
8:35	"	2.40 $\mu\text{Sv/h}$			
8:40	"	2.34 $\mu\text{Sv/h}$			
8:45	"	2.51 $\mu\text{Sv/h}$			

MPP付近
 9:00 2.51 $\mu\text{Sv/h}$
 9:05 2.87 $\mu\text{Sv/h}$

9:00 MP2 9:15
 NZSA

正門にて
 9:00 5.27 $\mu\text{Sv/h}$
 9:10 5.08 $\mu\text{Sv/h}$

1F → 事務所
 (情報提供) (情報提供)

2011年 3月12日 9時02分

東京電力(株)原子力安全部

左 2

No. 0280 P. 1

9:50 9:52 9:55 9:58
福島第二原子力発電所原子炉格納容器内の圧力を低下させる措置(放射性物質を含む空気の一部外部への放出について)の準備について

平成 23 年 3 月 12 日
東京電力株式会社
福島第二原子力発電所

平成 23 年 3 月 11 日、当社・福島第二原子力発電所 1～4 号機(沸騰水型、定格出力 110 万キロワット)は定格出力一定運転中のところ、東北地方太平洋沖地震により、午後 2 時 48 分、原子炉が自動停止しました。
(お知らせ済み)

現時点において、安全を確保するため、原子炉格納容器内の圧力を低下させる措置(放射性物質を含む空気の一部外部への放出)の準備を行うことといたしました。

この措置は、当所 1 号機、2 号機、3 号機、4 号機において実施することを検討しており、関係行政機関へもその旨を通報、連絡しております。

また、当社も、広報車を巡回させ、この内容について地域住民の皆さまへお知らせしてまいります。

プラントの復旧に向け、全力を尽くしてまいるとともに、引き続き、周辺環境のモニタリングを継続・監視してまいります。

以上

(お問い合わせ先)

福島第二原子力発電所
広報部
TEL 0240-25-4111(代)

現地モニタリング情報

測定が確認できる範囲では、異常はない。

福島第1(1F) 県のモニタリングポストについては、データが確認できない
以下はモニタリングカーによるMP6付近の測定

通常は0.07(μSv/h)程度

モニタリングカー	21:00	22:50	0:30	1:50	3:30	4:23	5:10	8:20	9:20
測定値(nGv/h)	60	59	60	66	68	0.59 (μSv/h)	1.59 (μSv/h)	477 (μSv/h)	5.08 (μSv/h)
風向	北西	西	東北東	西南西	-	-	-	-	-
風速(m/s)	0.4	0.7	0.9	0.8	-	-	-	-	-

福島第2(2F) 県のモニタリングポストについては、データが確認できない
事業者のモニタリングポストデータは以下のとおり。

モニタリングポスト	21:00	23:00	23:30	1:10	-	-	7:00	8:01

左

保守院

2F 周辺の住民数

埼玉県

表 2

	3km	10km 圏内
老宿町	6,534人	15,961人
樽巻町	1,515人	8,100人
広野町	—	1,238人
大熊町	—	7,127人

左

ERC 医療班状況報告①

平成23年3月12日11時00分時点（下線が更新情報）
～東北地方太平洋沖地震～

【患者状況】

1. 被ばく患者の措置状況：

福島第一：不明→

- ・「被ばくあり」との情報があったため、照会。モニタリングポストの数値は上昇しているが、健康への影響が出るレベルではない。当該区域にいる従業員への医療提供は不要な状況で、現在行っている屋内退避やマスクなどの防護が有効。
- ・17名顔面汚染。管理区域内から戻ってきて測定したところ、被ばくしていたことが判明したが、健康への影響が出るレベルではない。（現在は緊急時対策室にて待機）

福島第二：無し

2. その他負傷者情報

○福島第一：社員2名（軽傷）

協力会社2名（うち1名両足骨折）

行方不明2名（4号タービン建屋内）

急病人1名発生（脳梗塞、救急車搬送、県情報）。

○福島第二：1階軽傷2名、重症2名、2階死亡1名（クレーンのオペレータ、タワークレーンが折れオペレータールームがつぶれ頭に当たった模様）

○JAEA 東海再処理施設：1名けが

事故発生場所：再処理 UC 玄関。

事故概要：発生時間17：28

負傷状況：左コメカミ、赤チン程度

○日本原燃（株）再処理施設：けが人なし

○原子燃料工業（株）東海事業所：けが人なし

○GNF：けが人なし

○東海第二発電所（？）：けが人なし→3名軽傷

①

ERC 医療班状況報告① (再送)

平成23年3月12日11時00分時点 (下線が更新情報)
～東北地方太平洋沖地震～

【患者状況】

1. 被ばく患者の措置状況:

福島第一: 不明→

- ・「被ばくあり」との情報があったため、照会。モニタリングポストの数値は上昇しているが、健康への影響が出るレベルではない。当該区域にいる従業員への医療提供は不要な状況で、現在行っている屋内退避やマスクなどの防護が有効。
- ・17名顔面汚染。管理区域内から戻ってきて測定したところ、被ばくしていたことが判明したが、健康への影響が出るレベルではない。(現在は緊急時対策室にて待機)

福島第二: 無し

2. その他負傷者情報

○福島第一: 社員2名 (軽傷)

協力会社2名 (うち1名両足骨折)

行方不明2名 (4号タービン建屋内)

急病人1名発生 (脳梗塞、救急車搬送、県情報)。

○福島第二: 1階軽傷2名、重症2名、2階死亡1名 (クレーンのオペレータ、タワークレーンが折れオペレータールームがつぶれ頭に当たった模様)

○JAEA 東海再処理施設: 1名けが

事故発生場所: 再処理 UC 玄関。

事故概要: 発生時間 17:28

負傷状況: 左コメカミ、赤チン程度

○日本原燃 (株) 再処理施設: けが人なし

○原子燃料工業 (株) 東海事業所: けが人なし

○GNF: けが人なし

○東海第二発電所 (?): けが人なし→3名軽傷

発生場所：煙突に宙づり

負傷状況：軽傷（救助され病院搬送→帰宅中）

○浜岡原子力発電所：けが人なし

○女川原子力発電所：1名けが（協力会社）

負傷状況：落下物で足に血のにじみ程度

【医療機関の被ばく患者受入状況】

3月11日

21:25頃 福島県立医科大学付属病院（二次被ばく医療機関）に被ばく患者発生時の患者受入を要請→体制整備済。

21:30頃 放射線医学総合研究所（三次被ばく医療機関）被ばく患者受入体制整備済。

22:30頃 今村病院（一次被ばく医療機関）現時点で受入不能。
福島県厚生農業協同組合連合会双葉厚生病院（一次被ばく医療機関）現時点で受入不能。

23:10頃 福島県立大野病院（一次被ばく医療機関）被ばく患者受入体制整備済を確認。

3月12日

7:05頃 福島県近隣自治体防災部局に被ばく患者の受け入れ先機関の照会開始。

【安定ヨウ素剤の状況】

- ・大熊町役場に安定ヨウ素剤24,000錠（2500人分）準備完了、子供用100g粉末、シロップ25g×4瓶、生成水、スポイトも準備あり。
- ・双葉町役場に安定ヨウ素剤錠剤1000個入（16箱）、粉末25g3瓶、生成水4本、シロップ4本を準備。
- ・原安委からは、安定ヨウ素剤を投与するよりは、被ばく状況もないため、遠方に避難するような対応とることを確認。
- ・福島県OFCに富岡町、浪江町、楢葉町、広野町の安定ヨウ素剤の備蓄場所、量、投与できる医師、薬剤師について照会を依頼。
- ・富岡町の備蓄分は、避難場所地域となっている川内村役場に持ち込んでおり、量の管理は県の原安課が行っている。医師、薬剤師は不明。パンフレット（薬の説明等）を合わせて持ち込んでいるとのこと。
- ・浪江町→楢葉町の備蓄分は避難と同時に運ばれてしまったが、詳細が把握できていない。錠剤に加え、子供用シロップもあった。医師はい